

財務諸表に対する注記

1. 事業年度について

公益社団法人への移行に伴い、当事業年度は平成22年4月1日から平成23年1月4日までである。

2. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

個別法による原価法を採用している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

建物及び建物附属設備は定額法、什器備品は定率法によっている。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金: 期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

なお、当期については平成23年1月4日現在の要支給額は計算せず、平成22年3月31日現在の引当金の金額を計上している。

楽器購入引当金は取崩し、今後引当金計上は行わない。

なお、楽器購入引当資産(特定資産)は楽器購入に備えるために継続して積立を行う。

(4) 消費税等に関する会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基 本 金	18,000,000	—	18,000,000	0
小 計	18,000,000	—	18,000,000	0
特定資産				
産	7,700,000	0	7,700,000	0
寄付事業積立金資産	53,651,000	0	0	53,651,000
退職給付引当資産	964,843	0	0	964,843
建物修繕積立資産	32,738,684	2,700,000	0	35,438,684
備品購入積立資産	12,728,155	0	735,000	11,993,155
施設設備拡充積立資産	9,743,816	0	2,415,000	7,328,816
建物償却引当資産	82,870,000	0	0	82,870,000
* 備品償却引当資産	37,821,000	0	2,775,883	35,045,117
楽器購入引当資産	1,948,000	0	0	1,948,000
奨学資金積立基金資産	66,500,000	0	0	66,500,000
IT機器整備積立資産	4,750,000	0	0	4,750,000
支部講演会事業積立資産	3,858,752	0	0	3,858,752
共益事業積立資産	0	18,000,000	0	18,000,000
小 計	315,274,250	20,700,000	13,625,883	322,348,367
合 計	333,274,250	20,700,000	31,625,883	322,348,367

(単位:円)

* 備品償却引当資産内訳	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
楽器分	5,500,000	0	0	5,500,000
名簿システム分	2,500,000	0	0	2,500,000
その他分	29,821,000	0	2,775,883	27,045,117
合 計	37,821,000	0	2,775,883	35,045,117

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
基本金	0	—	—	—
小計	0	—	—	—
特定資産				
産	0	—	0	—
寄付事業積立金資産	53,651,000	—	(53,651,000)	—
退職給付引当資産	964,843	—	—	(964,843)
建物修繕積立資産	35,438,684	—	(35,438,684)	—
備品購入積立資産	11,993,155	—	(11,993,155)	—
施設設備拡充積立資産	7,328,816	—	(7,328,816)	—
建物償却引当資産	82,870,000	—	(82,870,000)	—
備品償却引当資産	35,045,117	—	(35,045,117)	—
楽器購入引当資産	1,948,000	—	(1,948,000)	—
奨学資金積立基金資産	66,500,000	(5,350,000)	(61,150,000)	—
IT機器整備積立資産	4,750,000	—	(4,750,000)	—
支部講演会事業積立資産	3,858,752	—	(3,858,752)	—
共益事業積立資産	18,000,000	—	(18,000,000)	—
小計	322,348,367	(5,350,000)	(316,033,524)	(964,843)
合計	322,348,367	(5,350,000)	(316,033,524)	(964,843)

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	187,327,950	77,778,493	109,549,457
建物附属設備	40,901,640	8,637,469	32,264,171
什器備品	43,613,031	37,216,607	6,396,424
合計	271,842,621	123,632,569	148,210,052

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額はない。